



## 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成19年2月5日

上場会社名 株式会社寺岡製作所

(コード番号: 4987 東証第二部)

(URL <http://www.teraokatape.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 寺岡 敬之郎

TEL: (03)3491-1141

責任者役職・氏名 経理部長 城田 正

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容) 税金費用の計算及び影響額僅少なものについては、簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 (内容) 当四半期において寺岡(深圳)高機能膠粘帯有限公司を設立いたしました。  
 これにより連結子会社は、寺岡製作所(香港)有限公司、寺岡(上海)高機能膠粘帯有限公司、寺岡(深圳)高機能膠粘帯有限公司の3社となります。

### 2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

#### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	17,565	8.6	1,148	9.0	1,238	8.4	1,025	40.0
18年3月期第3四半期	16,176	2.7	1,053	△11.7	1,142	△8.9	732	△12.3
(参考) 18年3月期	21,829		1,398		1,393		945	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	51	29	—	—
18年3月期第3四半期	36	65	—	—
(参考) 18年3月期	45	62	—	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期に対する増減率であります。

#### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、戦後最長の成長を記録し、又、大企業を中心とする企業収益の拡大を背景とした高水準の設備投資が見られる一方、依然として低調に推移する個人消費、電子部品・デバイスの在庫調整懸念や米国景気の先行き懸念が続くなど、セクターごとの成長に跛行性が生じている状況にあります。又、原油、或いは天然ゴムを始めとした素材など、原材料価格が高騰を続けるなど、当社を取り巻く経営環境は引き続き厳しいものとなりました。

この様な環境下、当社は、生産コストの持続的低減を図るとともに、たゆまぬ品質向上に努めてまいりました。又、国内外において戦略的な販売政策を推進した他、新たな市場の開拓に腐心してまいりました。この結果、当第3四半期の連結売上高は、前年同期に比べ13億89百万円増加し、175億65百万円(対前年同期比8.6%増)となりました。製品部門別の連結売上状況は、以下の通りです。

梱包・包装用テープは、激しい価格競争の結果、長期に亘り低落傾向にありましたが、景気拡大の影響を受け、連結売上高、出荷数量とも反転基調となっており、同部門の連結売上高は、36億79百万円(対前年同期比1.9%増)となりました。

電機・電子用テープは、携帯電話、ゲーム機器に用いられる電子用テープが、従来に引き続き好調な売れ行きを示すなど、総じて堅調に推移したことから、同部門の連結売上高は、86億14百万円（対前年同期比7.5%増）となりました。

産業用テープにつきましては、戦略的な製品であり、競合製品に対し性能面・品質面で比較優位にあるポリエチレンクロステープ（製品名「P-カットテープ」）の需要が拡大した他、その他の製品群も押しなべて好調を維持した結果、同部門の連結売上高は、52億72百万円（対前年同期比15.8%増）となり、3部門の中で一番高い成長を示しております。

連結利益状況につきましては、連結営業利益が11億48百万円（対前年同期比9.0%増）、連結経常利益が12億38百万円（対前年同期比8.4%増）、連結当期純利益が10億25百万円（対前年同期比40.0%増）となりました。尚、当第1四半期に、保有不動産の売却を行ったことによる、当該不動産売却益4億81百万円を特別利益として計上しております。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	31,221	24,271	77.7	1,213 90
18年3月期第3四半期	29,587	23,643	79.9	1,182 40
(参考) 18年3月期	31,183	23,940	76.8	1,195 58

### 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	867	△1,006	△303	4,573
18年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考) 18年3月期	2,098	△4,303	677	5,004

(注) 連結キャッシュ・フロー計算書は、これまで四半期決算では開示しておりませんでした。当期より四半期決算においても開示することといたしております。

### [財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の財政状態は以下のとおりです。

総資産は平成18年3月末と比較して38百万円増加し、自己資本は331百万円増加しました。

これにより株主資本比率は0.9ポイント上昇し77.7%となりました。

### ○添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書

四半期連結株主資本等変動計算書、(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書、販売実績

以上

### [参考]

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	23,000	1,500	1,200

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 60円02銭

※ 上記に記載した予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

### [業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期につきましては、ほぼ計画に沿った販売状況で推移しているため、平成18年11月15日に公表いたしました通期の業績予想は修正しておりません。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当第3四半期		前第3四半期		増 減		(参 考)	
	平成18年12月31日現在		平成17年12月31日現在				前連結会計年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	4,073		4,690		△617		4,504	
2. 受取手形及び売掛金	7,142		6,923		219		6,434	
3. 有価証券	2,098		—		2,098		1,200	
4. たな卸資産	2,748		2,832		△84		2,842	
5. 繰延税金資産	256		244		12		255	
6. その他	204		280		△76		99	
7. 貸倒引当金	△2		△4		2		△4	
流動資産合計	16,521	52.9	14,968	50.6	1,553	10.4	15,333	49.2
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	2,281		2,417		△136		2,402	
(2) 機械装置及び運搬具	3,028		3,254		△226		3,346	
(3) 土地	3,724		3,728		△4		3,728	
(4) その他	554		704		△150		506	
有形固定資産合計	9,588	30.7	10,105	34.1	△517	△5.1	9,983	32.0
2. 無形固定資産								
(1) ソフトウェア	452		524		△72		546	
(2) その他	9		9		—		9	
無形固定資産合計	462	1.5	533	1.8	△71	△13.3	556	1.8
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	4,142		3,467		675		4,801	
(2) その他	505		512		△7		509	
投資その他の資産合計	4,648	14.9	3,980	13.5	668	16.8	5,310	17.0
固定資産合計	14,699	47.1	14,618	49.4	81	0.6	15,850	50.8
資産合計	31,221	100.0	29,587	100.0	1,634	5.5	31,183	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円、%)

科 目	当第3四半期		前第3四半期		増 減		(参 考) 前連結会計年度	
	平成18年12月31日現在		平成17年12月31日現在				平成18年3月31日現在	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 支払手形および買掛金	3,833		3,959		△126		3,792	
2. 短期借入金	1,015		43		972		1,036	
3. 未払法人税等	536		212		324		256	
4. 未払費用	169		160		9		578	
5. その他	1,064		843		221		774	
流動負債合計	6,619	21.2	5,219	17.6	1,400	26.8	6,438	20.6
II 固定負債								
1. 退職給付引当金	90		288		△198		235	
2. 役員退職慰労引当金	95		148		△53		153	
3. 繰延税金負債	130		256		△126		399	
4. 連結調整勘定	—		18		△18		16	
5. 負ののれん	12		—		12		—	
固定負債合計	329	1.1	712	2.4	△383	△53.8	805	2.6
負債合計	6,949	22.3	5,931	20.0	1,018	17.2	7,243	23.2
(少数株主持分)								
少数株主持分	—	—	12	0.0	—	—	—	—
(資本の部)								
I 資本金	—		3,904	13.2	—		3,904	12.5
II 資本剰余金	—		3,491	11.8	—		3,491	11.2
III 利益剰余金	—		15,112	51.1	—		15,325	49.1
IV その他有価証券 評価差額金	—		1,166	3.9	—		1,257	4.0
V 為替換算調整勘定	—		43	0.1	—		36	0.1
VI 自己株式	—		△75	△0.2	—		△75	△0.2
資本合計	—	—	23,643	79.9	—	—	23,940	76.8
負債・少数株主持分 及び資本合計	—	—	29,587	100.0	—	—	31,183	100.0
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	3,904	12.5	—	—	—	—	—	—
2. 資本剰余金	3,491	11.2	—	—	—	—	—	—
3. 利益剰余金	16,037	51.3	—	—	—	—	—	—
4. 自己株式	△76	△0.2	—	—	—	—	—	—
株主資本合計	23,356	74.8	—	—	—	—	—	—
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価 差額金	862	2.7	—	—	—	—	—	—
2. 為替換算調整勘定	52	0.2	—	—	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	915	2.9	—	—	—	—	—	—
純資産合計	24,271	77.7	—	—	—	—	—	—
負債、少数株主持分 及び純資産合計	31,221	100.0	—	—	—	—	—	—

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当第3四半期		前第3四半期		増 減		(参 考) 前連結会計年度	
	(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)				(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	17,565	100.0	16,176	100.0	1,389	8.6	21,829	100.0
II 売上原価	13,201	75.2	11,962	73.9	1,239	10.4	16,231	74.4
売上総利益	4,364	24.8	4,213	26.1	151	3.6	5,597	25.6
III 販売費及び一般管理費	3,215	18.3	3,160	19.6	55	1.7	4,199	19.2
営業利益	1,148	6.5	1,053	6.5	95	9.0	1,398	6.4
IV 営業外収益								
1. 受取利息	17		6		11		9	
2. 受取配当金	47		30		17		31	
3. 持分法による投資利益	7		6		1		10	
4. 為替差益	9		27		△18		—	
5. その他	39		39		△0		50	
営業外収益合計	121	0.7	110	0.7	11	10.0	101	0.5
V 営業外費用								
1. 支払利息	2		—		2		2	
2. 為替差損	—		—		—		46	
3. その他	28		20		8		57	
営業外費用合計	30	0.2	20	0.1	10	50.0	106	0.5
経常利益	1,238	7.0	1,142	7.1	96	8.4	1,393	6.4
VI 特別利益								
1. 投資有価証券売却益	—		—		—		54	
2. 土地売却益	481		—		481		—	
3. 海外工場清算差益	—		—		—		15	
特別利益合計	481	2.7	—	—	481	—	69	0.3
VII 特別損失								
土地売却損	—		10		△10		10	
特別損失合計	—	—	10	0.1	△10	—	10	0.0
税金等調整前 四半期(当期)純利益	1,720	9.8	1,132	7.0	588	51.9	1,452	6.7
法人税、住民税 及び事業税	694		399		295		438	
法人税等調整額	—		—		—		68	
四半期(当期)純利益	1,025	5.8	732	4.5	293	40.0	945	4.3

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	3,904	3,491	15,325	△75	22,645
当第3四半期中の変動額					
剰余金の配当			△279		△279
利益処分による役員賞与			△34		△34
四半期純利益			1,025		1,025
自己株式の取得				△0	△0
当第3四半期中の変動額合計	—	—	711	△0	711
平成18年12月31日残高	3,904	3,491	16,037	△76	23,356

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高	1,257	36	1,294	23,940
当第3四半期中の変動額				
剰余金の配当				△279
利益処分による役員賞与				△34
四半期純利益				1,025
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当第3 四半期中の変動額(純額)	△394	15	△379	△379
当第3四半期中の変動額合計	△394	15	△379	331
平成18年12月31日残高	862	52	915	24,271

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区分	当第3四半期	(参考) 前連結会計年度
	(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
	金額	金額
I 営業活動による キャッシュ・フロー		
1 税金等調整前 四半期(当期)純利益	1,720	1,452
2 減価償却費	858	1,142
3 貸倒引当金の増減額	△1	△5
4 退職給付引当金の増減額	△144	△44
5 役員退職慰労引当金の 増減額	△57	△154
6 受取利息及び受取配当金	△65	△40
7 支払利息	2	2
8 持分法による投資損益	△7	△10
9 土地売却益	△481	—
10 土地売却損	—	10
11 投資有価証券売却益	—	△54
12 海外工場清算差益	—	△15
13 売上債権の増減額	△697	△291
14 たな卸資産の増減額	97	69
15 仕入債務の増減額	25	144
16 未払消費税等の増減額	20	54
17 役員賞与の支払額	△34	△38
18 その他	△7	△26
小計	1,227	2,196
19 利息及び配当金の受取額	66	41
20 利息の支払額	△2	△2
21 法人税等の支払額または 還付額	△424	△137
営業活動による キャッシュ・フロー	867	2,098
II 投資活動による キャッシュ・フロー		
1 有価証券の取得による支出	△2,997	△700
2 有価証券の売却・償還 による収入	2,499	293
3 有形固定資産の取得 による支出	△584	△2,421
4 土地の売却による収入	495	2
5 無形固定資産の取得 による支出	△21	△129
6 投資有価証券の取得 による支出	△398	△1,474
7 投資有価証券の売却・償還 による収入	—	100
8 海外工場清算収入	—	26
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,006	△4,303

区分	当第3四半期	(参考) 前連結会計年度
	(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
	金額	金額
Ⅲ 財務活動による キャッシュ・フロー		
1 配当金の支払額	△279	△299
2 短期借入金の純増減額	△22	978
3 その他	△0	△0
財務活動による キャッシュ・フロー	△303	677
Ⅳ 現金及び現金同等物 に係る換算差額	11	50
Ⅴ 現金及び現金同等物 の増減額	△430	△1,476
Ⅵ 現金及び現金同等物 の期首残高	5,004	6,481
Ⅶ 現金及び現金同等物 の四半期末(期末)残高	4,573	5,004

(注)1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注)2. 連結キャッシュ・フロー計算書は、これまで四半期決算では開示していませんでしたが、当期より四半期決算においても開示することといたしております。



## 5. セグメント情報

### (1) 事業の種類別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計および全セグメントの資産の金額の合計額に占める粘着テープ事業の割合がいずれも90%を超えているため、当四半期の事業の種類別セグメントの記載を省略しております。

### (2) 所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計および全セグメントの資産の金額の合計額に占める日本の割合がいずれも90%を超えているため、当四半期の所在地セグメントの記載を省略しております。

## 6. 販売実績

(単位：百万円、%)

事業の種類別	当第3四半期	前第3四半期	前連結会計年度
	自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日	自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日	自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日
粘着テープ事業			
梱包・包装用テープ	(183) 3,679	(177) 3,611	(206) 4,815
電機・電子用テープ	(4,000) 8,614	(3,335) 8,011	(4,696) 10,806
産業用テープ	(336) 5,272	(242) 4,554	(316) 6,208
合 計	(4,519) 17,565	(3,754) 16,176	(5,218) 21,829

(注) 1. ( )内の数字は海外売上高であります。

(注) 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。